

3)西口駅前広場

◆西口駅前広場の課題

- 歩行者空間に関する課題
 - ・広場北側における植栽等を迂回する不便な歩行者動線と段差
 - ・広場南側中央の段差による不便な歩行者動線
 - ・イベント実施のためのまとまった空間の不足
 - ・駅前広場内やその周辺における自転車と歩行者の交錯
- 交通結節機能に関する課題
 - ・駅前広場外へ分散しているバス乗降場
 - ・広場内に侵入する通過交通とバス、タクシーとの交錯

◆西口駅前広場の整備概要(目標・方針)

- 交通施設(バス乗降場等)の集約化
- 歩行者空間・オープンスペースの確保
- 駅前広場面積の充足

初動期（～5年程度） 駅前空間再編の端緒となる公共空間を 中心とした整備	中・長期（～10・20年程度） 新空港線「蒲蒲線」の事業実施や駅ビル・駅前 周辺街区の建替えなどと連携した検討・整備
<ul style="list-style-type: none"> ○歩車道段差解消 ○南側広場のフラット化 ○歩道拡幅 	(初動期を踏まえた整備) ○交通施設(バス・タクシー)再配置 (中・長期での整備) ○(中央)自由通路と駅前広場の結節 ○新空港線「蒲蒲線」新駅への出入口

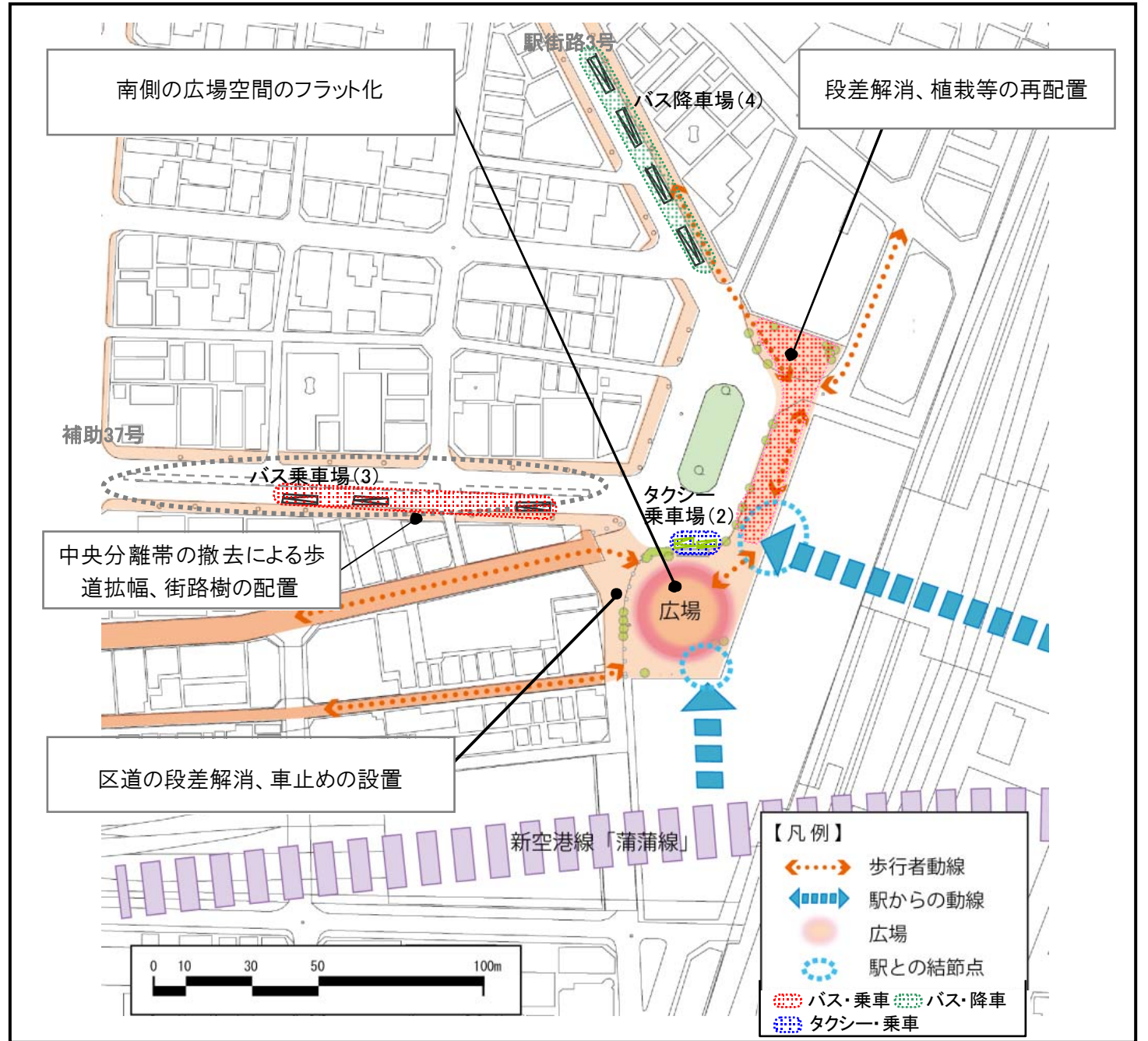
◆初動期整備の主な内容 ※歩行者環境の改善を重視し、交通結節機能の強化を図る。

- 南側円形段差の解消、車道との段差解消
 - ・歩行者動線の改善
 - ・商店街方向への回遊性の向上
 - ・使いやすいイベントスペースの確保
- 北側歩道部の植栽等再配置と車道との段差解消
 - ・歩行者動線の改善
- バス乗降場付近の歩道拡幅など環境改善
 - ・補助37号の中央分離帯の撤去による歩道拡幅、街路樹の再配置

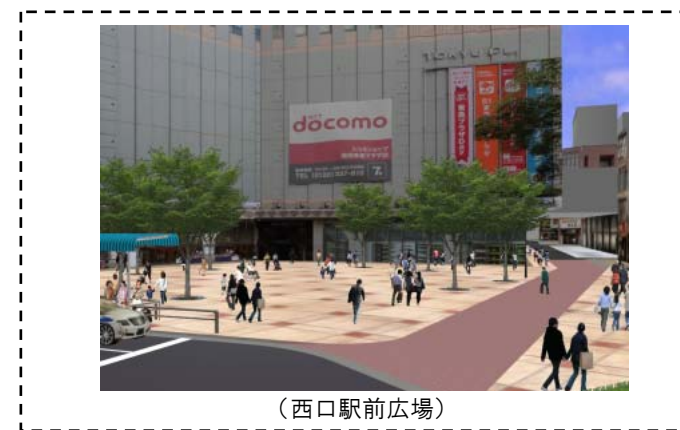
◆初動期整備計画の実現化に向けた課題

- (西口駅前広場の課題)
- 周辺建物との関係
 - ・周辺建物と連携した広場、動線形状 等
 - 公共空間内での交通施設再配置
 - ・分散している交通施設の駅前広場内への再配置
- (西口駅前広場関連の課題)
- 放置自転車への対応
 - ・小規模分散型自転車駐車場の整備

整備イメージ



◆南側の広場空間のフラット化のイメージ

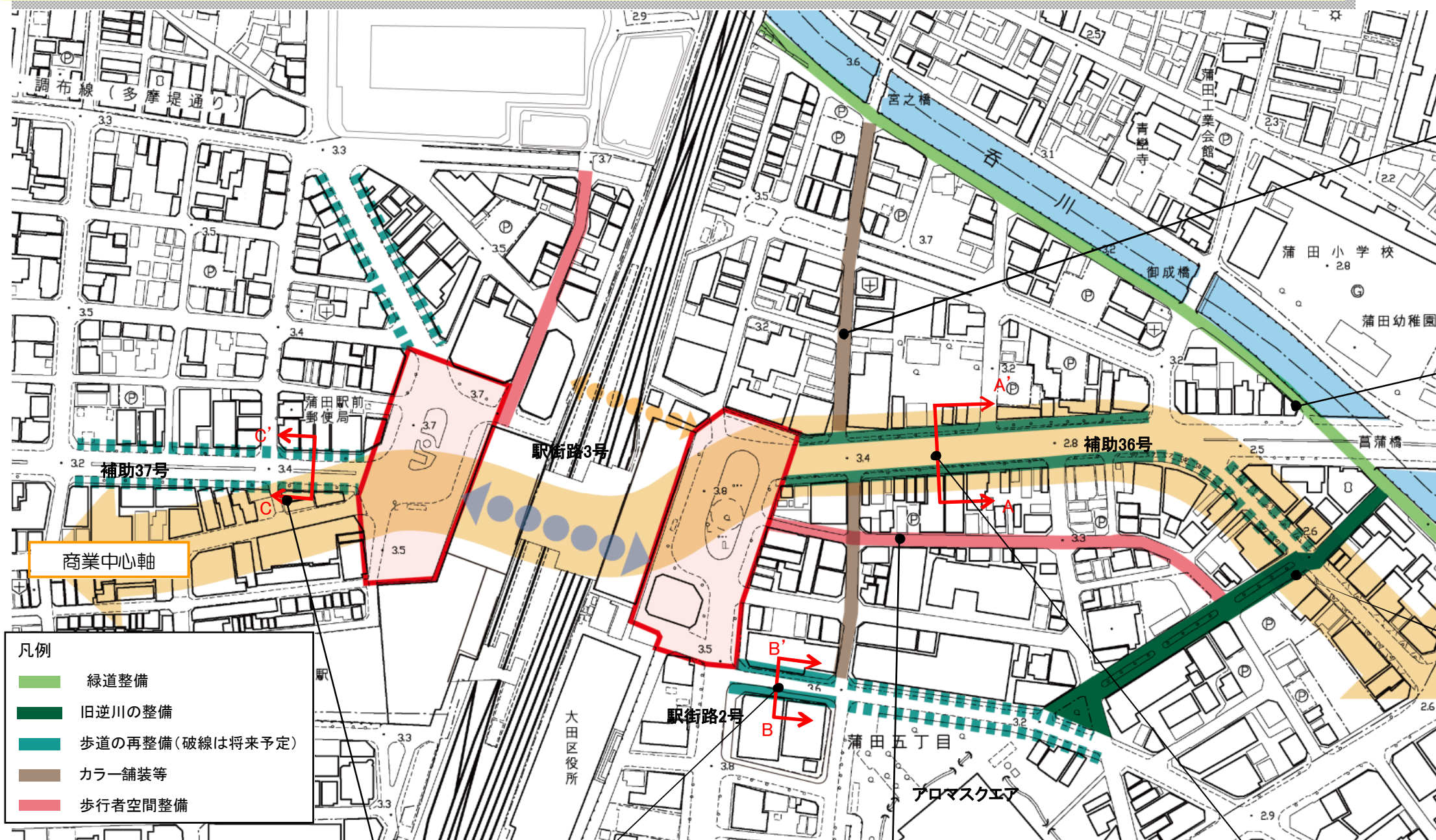


◆店舗内空地を活用した自転車駐車場



4) 初動期における回遊動線整備の概要

・暫定自転車駐車場の解消や新たな自転車駐車場整備による放置自転車の解消とともに、回遊動線の整備を図り、蒲田駅周辺の回遊性向上を図る。



●カラー舗装等による歩行者空間の確保
カラー舗装、ポール等による安全な歩行者空間の確保

●呑川緑道整備
路上自転車駐車を移設し、緑道を整備

呑川緑道整備イメージ
(出典: 蒲田駅周辺グランドデザイン)

●旧逆川道路整備
一方通行化し、歩道・ポケットパーク等を整備

旧逆川道路整備イメージ

●歩道拡幅【イメージ】(C-C'断面)
中央分離帯を廃止し、歩道を拡幅

東から補助37号を見る

●歩道拡幅【イメージ】(B-B'断面)
バス降車場を駅前広場へ集約し、歩道を拡幅
+バス降車客との交錯解消

約1m拡幅 約0.5m拡幅
駅前広場へ集約

●歩行者空間の整備
電力地上機器を街路灯上部へ設置することによる空間の拡充や舗装の打替え等による歩行者空間整備

(日本橋むらまち小路)

●歩道の再整備
補助36号のバス降車場を駅前広場へ集約し、カラー舗装の実施、歩道の拡幅等、歩道の再整備を行う。
(歩道拡幅イメージ (A-A'断面))

拡幅
自転車駐車場出入口
既存アーケード
歩道 植栽帯 停車帯 車道 車道 停車帯 歩道

5)初動期に整備する各基盤施設の整備スケジュール

